

さあ！高校入試、いよいよ本番だ！

ーラストスパートするにあたって心得ておくべきことー

いよいよ高校入試が直前に迫りました。これから当日まで、一日一日を大切に今まで以上に気をひきしめて積極的に取り組むことが必要です。日常生活も明るく、積極的なことを連想し、充実した毎日を送るようにしましょう。

これからの受験勉強は、得点力アップに主眼を置いて、1点を大事にする実践的な受験勉強をすることが合格への近道となります。わずか1点で合否の明暗が分かれることもあります。とにかくわかった問題を確実に得点する。ケアレスミスはしない、などの注意が必要です。

□入試1週間前

この時点で特に重要なことは、生活面のコントロール。入試当日をベストコンディションでむかえられるよう、当日の時間帯に生活のリズムを合わせて、「早寝早起き」を徹底させよう。

入試に合わせて欲張らず確実に実行できる週間プランをたて、弱点や確認もれのチェックで総仕上げに取り組みよう。

①生活のリズムを朝型に

人間の脳は目覚めてから3時間ぐらいてからが一番活性化するとされています。受験の時間開始は午前9時です。生活のリズムを朝型にし、本番と同じ時間帯に集中できるように今からならし
ておきましょう。これからは朝6時半には目覚めるように生活スタイルを変えましょう。

②実践力中心の学習を

この時期は、新しいことを詰め込むばかりの勉強でなく、覚えたことを活用する練習をたくさんやった方がいい。つまり多くの問題を解きなさいということです。また、苦手な教科や単元を重点的にすることは無駄ではないのですが、得意教科も十分やっておくべきです。本番で得意教科をしくじってしまうことは大きなショックとなり引きずりやすいので、得意なものもしっかり点をとれるようにしておくことが大事です。

③体調の維持に万全を

毎年この時期は風邪やインフルエンザがはやることもあります。風邪かなと思ったら、すぐに薬をのんで、栄養価の高いものを取り、ゆっくり寝ることです。外から帰るとうがい、手洗いを励行し、睡眠を十分とり、ベストコンディションで入試に臨みましょう。



□試験前日

前日は必ず持ち物の確認をする。ここまできたらジタバタしない。体を十分休め、いつもと同じように過ごすこと。不安であれば、簡単な計算問題・漢字・英語の単語などウォーミングアップ気分。

夜は10時に床につくこと。眠れなくても、目を閉じているだけで睡眠効果はある。眠れないからといって部屋の中を歩き回るとなどはしないこと。

□試験当日の心構え

- 1.早めに起床しよう
家を出る2時間前には起床しよう
- 2.朝食をきちんととろう
腹いっぱい食べないでほどよい量をとる。
- 3.軽い体操をしよう
ストレッチなどで首や手を動かしながら体をほぐす。
- 4.トイレは必ず行く
ゆっくり入ってリラックス
- 5.テレビでニュースを見る
交通状況など特別なことはないか
- 6.身じたくは早めにしよう
早め早目の準備が落ち着きを生む。

“人事を尽くし、天命を待つ”
できる限りのことをして、あとは天命に任せる。



□出かける前の最終チェック

- 1.受験票
- 2.集合時間・場所の確認
- 3.筆記用具(消しゴムは必ず2個用意する)
- 4.お金(交通費など)の用意
- 5.ハンカチ・ティッシュ
- 6.生徒手帳
- 7.弁当・お茶
- 8.受験校までの交通路の確認
- 9.身だしなみチェック

“為せば成る”

やればできる。
自分を信じて。



□試験開始前

入試目標は満点をとることではなく、合格点をクリアすること。だから苦勞して難しい問題1題解くよりも、基本問題を取りこぼしなく解くことが得策。不得意科目でも、基本問題を押さえておけば、合格点に達する可能性はある。不得意科目こそ基本問題に集中して、少しでも点数を上げられるように頑張ろう。また、難しい問題は捨てる勇気を持とう。とれるところでしっかり得点すれば大丈夫。あれもこれも解こうとしなくても合格点はかせげる。

□試験がはじまったら

1.受験番号を書く

2.問題全体を見渡す

「すぐにできそうな問題」「時間がかかりそうな問題」というように大ざっぱに問題をつかみ、解く順番・時間配分を決める。

○数学

計算問題①⇒資料問題③⇒関数の問題②⇒この他の問題の(1)(2)を優先して解く
(3)の難解な問題は後回しにする。

○英語

リスニング⇒II⇒III⇒英文の並び替え⇒対話文⇒長文問題

○国語

出題形式が昨年度より変わったことにより、1番から順位に解くといい。

○社会・理科

社会・理科は記号で答える問題がほとんど。理科は攻略しやすい生物・地学から解くようにする。社会は歴史→公民⇒地理の順に解けば、時間を有効に使える。

問題文のキーワードを□で囲ったり、アンダーラインを引いたりして、何を答えるのかをハッキリしておく。

3.「すぐにできそうな問題」から解く

5分過ぎてもわからない問題は後回しにする

4.問題の読み違いをしない(誤っているものを書きなさい→正しいものを書き出す。

5.問題は40分で解き終え、あとは見直し時間に当てる。

見直し手順

- 問題の読み違いはないか確認
- 選択問題を2問解いていないか
- 漢字・計算ミスはないか
- 記号解答となっているのに文字を書いているか



6.休み時間には答えあわせをしない

間違いに気づくと余計ショックをうけることになる。休み時間はリラックスして次の科目に備える。

◎長文問題と解き方のコツ

国語

○問いをしっかりと読む

問に解答のヒントが潜んでいる。問に使われている言葉をたどっていけば、答えにたどりつくことができる。

英語

英問英答の場合、問いの文に使われている動詞をたどっていけば、答えにたどり着ける。

公立高校推薦・特色選抜志願状況

◎推薦入試

高校	学科	選抜定員	志願者数	今年度倍率	昨年度倍率
加古川東	理数	40	68	1.70	2.30
松陽	商業	20	28	1.40	1.50
	生活文化	20	34	1.70	1.45
農業	農業	20	27	1.35	1.25
	園芸	20	35	1.75	2.10
	動物科学	20	55	2.75	2.75
	食品科学	20	40	2.00	1.80
	農業環境工学	20	19	0.95	0.85
	造園	20	30	1.50	1.60
	生物工学	20	28	1.40	1.60
東播工業	機械	40	43	1.08	0.95
	電気	40	42	1.05	1.23
	建築	20	17	0.85	2.15
	土木	20	19	0.95	1.00
加古川北	普通(単位制)	160	200	1.25	1.08
加古川南	総合	120	159	1.33	0.98
姫路商業	商業	100	140	1.40	1.13
	情報科学	40	39	0.98	1.13
明石商業	商業	120	189	1.58	1.79
	国際会計	40	52	1.30	1.10
社	生活科学	20	48	2.40	1.75
	体育	40	60	1.50	1.68
琴丘	国際文化	40	64	1.60	1.53
日高	看護	40	50	1.25	1.43
	福祉	40	41	1.03	0.95

◎特色選抜

高校	学科	選抜定員	志願者数	今年度倍率	昨年度倍率
加古川西	普通	40	46	1.15	0.98
高砂	普通	40	72	1.80	1.83
高砂南	普通	40	57	1.43	1.85
松陽	普通	18	26	1.44	1.06
東播磨	普通	40	67	1.68	1.75
播磨南	普通	36	60	1.67	1.08